

平成24年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月6日

上場会社名 三光合成株式会社

上場取引所 大

コード番号 7888 URL <http://www.sankogosei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田健宗

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上級執行役員 (氏名) 芹川明

TEL 0763-52-7105

四半期報告書提出予定日 平成23年10月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第1四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成23年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第1四半期	8,189	△8.9	371	△45.4	297	△47.8	166	△54.1
23年5月期第1四半期	8,987	18.4	680	73.6	569	141.3	363	△16.3

(注) 包括利益 24年5月期第1四半期 90百万円 (△72.3%) 23年5月期第1四半期 325百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第1四半期	7.96	—
23年5月期第1四半期	17.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年5月期第1四半期	23,875	6,927	27.0	307.65
23年5月期	23,512	6,903	27.2	305.02

(参考) 自己資本 24年5月期第1四半期 6,439百万円 23年5月期 6,384百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	2.00	—	2.00	4.00
24年5月期	—	—	—	—	—
24年5月期(予想)	—	2.00	—	2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,500	△8.7	550	△53.4	420	△58.4	250	△83.5	11.94
通期	35,500	5.4	1,550	6.0	1,250	2.4	850	△40.2	40.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年5月期1Q	21,121,569 株	23年5月期	21,121,569 株
② 期末自己株式数	24年5月期1Q	189,342 株	23年5月期	189,257 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年5月期1Q	20,932,278 株	23年5月期1Q	20,935,426 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、本年3月に発生した東日本大震災の影響により生産活動の停滞や個人消費の低迷等により深刻な影響を受けましたが、徐々に持ち直しの動きが見られるようになってきました。しかし、円高の進行や世界経済の減速懸念等先行きの不透明感が増しております。このような厳しい状況のもと、当社グループは、内製化をはじめとする生産効率の向上を図り、労務費や経費の圧縮に努め、原価低減活動を積極的に進めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は8,189百万円（前年同期比8.9%減）となりました。利益面におきましては、原価削減に努めたものの減収の影響により、営業利益は371百万円（前年同期比45.4%減）、経常利益は297百万円（前年同期比47.8%減）、四半期純利益は166百万円（前年同期比54.1%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

成形品部門において、車両メーカーの生産台数の減少の影響を受け、車両用内外装部品及び機能部品が減少するとともに、家電その他向け部品も低迷しました。また、金型部門では前年同期とほぼ横ばいで推移しました。

この結果、売上高は4,294百万円（前年同期比13.1%減）となり、セグメント利益は329百万円（前年同期比35.2%減）となりました。

② 欧州

車両用内外装部品や薄型テレビ部品は、日本における震災の影響もあり減産となりましたが、車両向け金型の受注増加もあり、売上高は623百万円（前年同期比16.6%増）となりました。金型の原価率上昇もありセグメント損失は36百万円（前年同期はセグメント利益7百万円）となりました。

③ アジア

タイの車両用内外装部品及び機能部品では日本における震災の影響は軽微であったものの、インドネシアや中国では車両用内外装部品が震災の影響を受け受注が減少し、売上高は3,271百万円（前年同期比6.8%減）となり、セグメント利益は184百万円（前年同期比27.9%減）となりました。

なお、部門別の売上の状況は、次のとおりであります。

部門別	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)		
	売上高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	
成形品	情報・通信機器	2,105	△9.0
	車両	4,780	△11.3
	家電その他	562	△30.0
成形品計	7,449	△12.4	
金型	740	53.3	
合計	8,189	△8.9	

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、23,875百万円（前連結会計年度末比363百万円増）となりました。流動資産は12,422百万円と前連結会計年度末比341百万円増加しておりますが、主に受取手形及び売掛金の増加750百万円、たな卸資産の増加132百万円並びに現金及び預金の減少589百万円によるものであります。固定資産は11,453百万円と前連結会計年度末比22百万円増加しておりますが、これは、有形固定資産の設備投資による増加85百万円が主な要因であります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、16,948百万円（前連結会計年度末比339百万円増）となりました。これは、主に支払手形及び買掛金の増加374百万円並びに社債及び長短借入金の減少81百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、6,927百万円（前連結会計年度末比23百万円増）となりました。これは、主に利益剰余金の増加124百万円及び為替換算調整勘定の減少68百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期の業績につきましては、平成23年7月8日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用の計算

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,757,741	2,168,185
受取手形及び売掛金	6,472,669	7,223,091
商品及び製品	533,238	417,937
仕掛品	632,860	824,082
原材料及び貯蔵品	391,767	448,432
その他	1,292,729	1,340,300
流動資産合計	12,081,006	12,422,030
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,821,235	3,697,911
機械装置及び運搬具(純額)	2,496,957	2,499,834
土地	2,625,778	2,581,607
建設仮勘定	581,896	738,815
その他(純額)	755,412	848,182
有形固定資産合計	10,281,279	10,366,351
無形固定資産		
その他	106,763	96,895
無形固定資産合計	106,763	96,895
投資その他の資産		
投資有価証券	655,165	679,610
その他	388,560	310,928
投資その他の資産合計	1,043,726	990,538
固定資産合計	11,431,769	11,453,785
資産合計	23,512,775	23,875,816

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,385,741	5,759,761
短期借入金	1,069,468	1,105,908
1年内返済予定の長期借入金	2,056,880	2,067,950
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
未払法人税等	106,293	111,887
役員賞与引当金	18,772	—
その他	2,013,037	1,961,989
流動負債合計	10,750,193	11,107,496
固定負債		
社債	400,000	350,000
長期借入金	4,578,080	4,499,450
退職給付引当金	87,345	114,333
役員退職慰労引当金	96,012	88,262
負ののれん	3,315	2,900
その他	694,513	786,303
固定負債合計	5,859,266	5,841,249
負債合計	16,609,460	16,948,745
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,890,800	1,890,800
資本剰余金	1,742,393	1,742,393
利益剰余金	3,860,308	3,985,071
自己株式	△38,711	△38,729
株主資本合計	7,454,790	7,579,535
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	△945
為替換算調整勘定	△1,069,876	△1,138,608
その他の包括利益累計額合計	△1,069,874	△1,139,553
少数株主持分	518,399	487,088
純資産合計	6,903,315	6,927,070
負債純資産合計	23,512,775	23,875,816

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)
売上高	8,987,985	8,189,171
売上原価	7,316,523	6,817,524
売上総利益	1,671,462	1,371,647
販売費及び一般管理費	991,199	1,000,360
営業利益	680,262	371,286
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,940	349
持分法による投資利益	13,168	3,101
補助金収入	14,962	—
スクラップ収入	7,671	7,026
雇用調整金収入	348	6,641
その他	10,886	9,047
営業外収益合計	50,977	26,167
営業外費用		
支払利息	76,637	61,739
為替差損	75,606	34,701
その他	9,381	3,607
営業外費用合計	161,625	100,049
経常利益	569,615	297,405
特別利益		
固定資産売却益	8,330	225
スワップ差益	3,074	—
負ののれん発生益	—	24,580
特別利益合計	11,404	24,806
特別損失		
固定資産除却損	4,844	1,321
固定資産売却損	2,425	2,231
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,539	—
スワップ差損	—	622
過年度消費税等	—	14,276
その他	1,000	—
特別損失合計	13,809	18,451
税金等調整前四半期純利益	567,210	303,759
法人税等	167,023	102,808
少数株主損益調整前四半期純利益	400,187	200,951
少数株主利益	36,947	34,323
四半期純利益	363,240	166,627

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	400,187	200,951
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△161	△947
為替換算調整勘定	△87,668	△131,915
持分法適用会社に対する持分相当額	13,412	22,130
その他の包括利益合計	△74,417	△110,733
四半期包括利益	325,769	90,217
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	307,743	96,947
少数株主に係る四半期包括利益	18,026	△6,730

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年6月1日至平成22年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	4,943,002	534,382	3,510,533	67	8,987,985	—	8,987,985
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	181,919	—	254,260	—	436,180	(436,180)	—
計	5,124,921	534,382	3,764,794	67	9,424,166	(436,180)	8,987,985
セグメント利益又は損失(△)	508,566	7,166	256,461	△554	771,640	(91,378)	680,262

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去464千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用90,913千円であります。
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年6月1日至平成23年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	欧州	アジア	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	4,294,660	623,322	3,271,188	8,189,171	—	8,189,171
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	237,082	—	192,192	429,274	(429,274)	—
計	4,531,742	623,322	3,463,380	8,618,446	(429,274)	8,189,171
セグメント利益又は損失(△)	329,734	△36,066	184,928	478,597	(107,311)	371,286

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去27,426千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△134,737千円であります。
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

「北米」セグメントを構成しておりました「RICH MOUNT INC.」が前連結会計年度において清算されたため、当第1四半期連結会計期間から、「北米」セグメントを報告セグメントとして記載する事業セグメントから除外しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

報告セグメントに帰属しない提出会社の管理部門において、連結子会社「PT. SANKO GOSEI TECHNOLOGY INDONESIA」の時価発行増資(平成23年8月23日付実施)に関し全額引き受けしたこと等により、当第1四半期連結累計期間において、24,580千円の負ののれん発生益を計上しております。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

- (6) 重要な後発事象
該当事項はありません。